

4月の一斉チラシまき から 拡大活動スタート!



支部大会後に、チラシの組み込み作業を行いました (3/19 豊平支部)

「4月の一斉チラシまき」のチラシは、各支部で組合員が準備をし、みなさんのもとに届けられます。チラシには、5/5～8/8に加入した方が3ヵ月間配送料半額になるキャンペーンが載っているので、4月中にまき終えましょう。これからも消費材を食べ続けるためにはたくさんの仲間が必要です。春の柔らかな光を浴びながら、お散歩がてらチラシまきしてみませんか♪



4月の一斉チラシまき



住宅やマンションにポストイン♪ (南支部)

INDEX

2025 年度 生活クラブ福祉基金 助成先団体決定 3
私たちがめざしていること

2025 年度 支部大会報告 4～5
北斗支部 / 手稲支部 / 清田支部 / 小樽支部 / 恵庭支部

石けんを身近に! 楽しく! 石けんカフェ 6

班紹介 南支部 / 北広島支部 7
情報交換したり教えあったり 班っていいね!

生活クラブ Wind

組織活動

いよいよ新年度ですね。24年度は後半から拡大が伸長してきました。今年度もその勢いのままに動き出したいところです。

手元に届いた「4月の一斉チラシまき」のチラシは配り終えましたか？ 後押しとして、5月9日頃には新聞折り込みもします。新規加入者の配達料が3カ月間半額になるキャンペーンが始まるので、生活クラブのことがちよつと気になっている方に、「この機会に入ってみない？」と声をかけてみてください。

各支部では、今年度もさまざまなイベントを皆さんにお知らせしていきます。ぜひ、友人・知人もお誘いあわせのうえ、参加してくださいね。

消費委員会

これまで各支部で開催していた組合員外向けの「生産者とのクラブ拡大」と、組合員向けの「生産者交流会」。今年度は「生産者クラブイベント」として、組合員外と組合員どちらも参加できるようになります。イベントでは、提携生産者が消費材の原材料や製造方法など市販品の違い、生産に対する考え方について伝えます。また、支部の組合員が、経験を活かした調理方法などを紹介します。

参加する組合員の語ることは、が加入の後押しとなり、消費材の利用にもつながります。ぜひ「生産者クラブイベント」に参加して、一緒に食べる仲間を増やし利用結集をすすめてみましょう！

福祉・たすけあい

安心して暮らし続けられる地域をつくるため、生活クラブの居場所づくり構想が2024年度にスタートしました。これまで生活クラブ館・とよひろでは、フーカーズによる子育てひろばや健康体操などで人の集まりをつくってきました。4月からはより多くのニーズに応えるために、隣接するみんなの居場所「うたりんご」(旧生活クラブデイサービスセンター)でも居場所をオープンします。



生活クラブ発こんな福祉があつたらいいな、を組合員みんなで一つずつ増やしていきます。

サステイナブル委員会

食物連鎖などで、人は一週間にクレジットカード1枚分(約5g)のマイクロプラスチックを摂取していると言われていました。適切に処分されず海へ流入するプラスチックは世界で年間800万トンと試算され、2050年には海にいる魚の総重量を上回るそう。ペットボトルや食品トレーだけでなく、洗濯排水に含まれる化学繊維も問題です。



環境汚染を防ぐために私たちができるのは、Rびんの調味料や飲料、紙ケース入りの卵を選ぶこと。消費材が入っているP袋を回収に出すことなど、できることから始めましょう。

3月の理事会から

釧路センターの賃貸契約終了による移転決定と、釧路支部の新たな共同購入体制を確認しました。

2025年度の委員研修は、事前に支部で生活クラブ運動などについて学び、5月24日の天笠氏の講演会後、なたね油サンプルを使った拡大についてグループワークを行うことを確認しました。

連合会福祉事業基金の寄付方法を、経費削減とより多くの組合員の賛同を目的に、専用ハガキからOCR注文へ変更することに決定しました。

2月に生活クラブ運動グループと提携生産者でおこなった「持続可能な北海道の食と一次産業のための懇談会」の、振り返りを共有しました。

生活クラブを広げよう

2024年度の支部活動・決算の報告、2025年度の活動方針案・予算案について討議し決定する場として、3月7〜23日、全18支部で支部大会が開催されました。事前に提出された書面議決書と当日参加組合員の議決をもって執り行い、新年度へのスタートをきりました。5支部の様子をお伝えします。

北斗 食べて 語って つづけていこう シンプルに



3/14 篠路コミュニティセンター

実出席者は少ないながらも、拡大活動、新聞折り込みチラシの効果と費用についてなど、質問や意見が多く出て、活気ある支部大会となりました。2024年度は、展示説明車あみー

かの運行やミニ展、生産者とのコラボ拡大で仲間を増やしたことで、利用結集活動企画の豚肉料理講習会やサツラク農協への見学会、新規組合員向けの料理講習会など、活発に活動しました。呼びかけに応じて集まってくれた「くらコミ」メンバーやイベントお手伝いスタッフなど、頼もしい組合員に支えられて活動できたので、今後もこのつながりを大切にしていきたいです。運営委員会は、全員が同じ時間に集まることができず、試行錯誤の1年でした。そのような中、子育て世代の組合員が運営委員となり、新たな広がりやの輪を作ることができました。

新年度もさまざまな場面で消費材を中心に集まり、語り、かかわる人を増やし、楽しみながら活動していきます。

〈運営委員 佐藤 美智子〉

手稲 新拠点での種まきがスタート

2024年度のテーマは「つながりあい 支えあう」。コミュニティスペース スペースまるしょうや展示説明車あみーかを使った拡大活動を行い、拡大重点エリアの新規加入は10人を上回ることができました。消費プロジェクト・くらコミ・クラブが主体となり、牛乳・米・豚肉の利用結集につながるイベントや生産者とのコラボ拡大を行いました。また、月1回開催した生活クラブアンテナショップでは、支部に20人いるエコロケアサポーターが親子ひろばでお子さんと遊んだり、脳トレサロンを開いたりして、組合員との交流をはかりました。

4月18日、地域連絡会やサークルメンバーが約半年かけて見つけた場所に、まちづくり拠点「まるごと生活クラブ たね」がオープンします。この拠点が組合員のみならず地域の人々の居場所となり仲間がどんどん増えていくよう、2025年度は種まきの一年です。種から芽が出て成長し、どんな花を咲かせることができるのか楽しみです。

〈運営委員長 佐々木 佳永〉



3/18 生活クラブ第1センター

清田 いつまでも消費材

2024年度はイベントや生産者交流会の機会をつくることができました。12月会では、米の市場調査報告やごはんの。また、生活クラブ牛乳や米の利用結集の。びかけにより、組合員みんなで食べて。えられたと感じています。組合員から。きの有効性について意見がありました。は誰もができる拡大活動であり、その。くりにつながることを再確認しました。

2025年度は、多様な価値観が増えて。活クラブが大事にしていることを伝える。仲間づくりにつなげていきます。支部の。紙は、長年小さなお子さんの絵です。「。くなくても、生活クラブの消費材を食。社会を」という思いからです。最初に。れたお子さんは、26歳になられたとか。げることのできる組合員活動。これから。活動していきたいと思います。

私たちがめざるところ

福祉担当理事 山崎 栄子

協同組合が取り組む福祉

国連は、SDGsの達成などに向けて協同組合が果たす役割を評価し、2025年を国際協同組合年に決めました。世界的に協同組合の可能性に期待が高まるなか、その社会的な役割が求められています。

協同組合が大切にするものは、人と人が協同して事業を行うことでお金では買えない「使用価値」を生むことです。消費材の共同購入や、たすけあい・共済など一般市場では買えないモノやサービスを生み出し、手に入れることが本来の目的であり、生活クラブはそれが社会の標準になることをめざしています。福祉の取り組みでは、企業や行政に委ねるだけではなく、市民が自ら参加することが地域を豊かにすると考えています。

組合員同士のたすけあいのしくみ「エッソ」から始め、地域のたすけ



あい「たすけあいワーカーズ」を創出。経済的なたすけあいの「共済」にも取り組みました。

そして、2003年に市民参加型福祉をめざし「福祉基金」を創設しました。さらに生活クラブの福祉事業・活動の財源にすること、ボランティアな活動を支援・推進することが目的です。

福祉基金の使いみち

福祉基金は、意志ある組合員（賛同者）が毎月拠出する100円で成り立っています。7割を生活動へ、3割を福祉活動をすすめている団体へ助成しています。

7割にあたる生活クラブの福祉事業・活動では、①子育て支援親子ひろばの運営 ②小学生の放課後居場所づくり ③多世代の居場所づくり（生活クラブ館・とよひら）④認知症サポーター養成講座や介護教室などをおこなっています。今後は、みんなの居場所「うたりんご」

（豊平区）での居場所づくりへの拠出も検討しています。

賛同の輪を広げましょう

3割にあたる福祉基金助成先団体は、昨年12月に募集したところ28団体の応募がありました。2月におこなった有識者を含めた運用委員会を経て、福祉のとらえ方を慎重に議論しながら16団体とその助成内容を決定しました。今年度は、長く高齢者の支援を続けてきた団体や、新たに地域コミュニティづくりにチャレンジする団体、困難を抱えている人への支援団体などを選びました。

現在、福祉基金への賛同者は2937人、組合員22%の賛同率で伸び悩んでいます。福祉基金は、必要な福祉をつくり、支援したりすることの下支えになっています。さらなる財源が増えることで、必要な福祉を広げる力になります。賛同の輪を広げましょう。

2025 年度 生活クラブ福祉基金 助成先一覧

No	団体名	助成内容	所在地	助成額(円)
1	NPO 法人 いしかり地域共生ラボ	認知症啓発のための学習会、講演会用プロジェクター等	石狩市	105,000
2	NPO 法人 陽向ぼっこ	子ども食堂及び地域食堂併用のテーブルなどの費用	白糠町	203,500
3	NPO 法人 たすけ愛ふくろう清田	シニアヘスマホ操作の無料支援（交通費、会場費）	札幌市清田区	118,000
4	NPO 法人 北海道若年認知症のひとと家族の会	広報に関わる PC 入れ替え費用	札幌市中央区	189,200
5	音楽ボランティア「ドミソ」	音楽療法に使用する楽器、会場費	札幌市北区	62,000
6	じぶた MAMA	おやこ食堂運営のボランティアに関する費用	札幌市手稲区	117,500
7	全国ギャンブル依存症家族の会北海道	講演会に関する費用	札幌市白石区	180,000
8	手稲区「くれよん'ず」人形劇部	人形劇開催に関する会場費	札幌市手稲区	50,000
9	にこにこ広場文京台	子ども食堂開催に関する教材、消耗品等	江別市	68,467
10	間借りカフェ 人出てる	居場所としてのカフェ運営に関する費用	札幌市中央区	50,000
11	労働者協同組合 らしく	子ども食堂に関する備品購入費	札幌市南区	80,606
12	一般社団法人 WHO CARES	福祉図書館に関する広報、備品購入費	札幌市北区	55,431
13	一般社団法人 ユアセル	フリースクールの子どもと若者の共同体験プログラム費用	札幌市西区	72,537
14	自殺予防団体 - SPbyMD -	対話を促すゲートキーパー養成講習事業に関する費用	札幌市白石区	100,000
15	子育て支援ワーカーズ プチトマト	広報誌印刷費用、講演会に関する費用	札幌市北区	55,180
16	ぶらっと BOOK	人のつながりをつくるための施設備品購入費	札幌市中央区	251,915

楽しみながら

2025年度支部大会報告

小樽 祝 20 周年！生活クラブをいっぱい発信

2024 年度は数年ぶりに「生産者とのコラボ拡大」を開催し、無添加ウインナー作りをしました。拡大重点地域は子育て世代が多い住宅街とし、チラシまき、SNS 発信、新聞折り込み、地域の広報紙に広告を出すなどしました。班が3つ減りましたが、2人班はペア戸配に移行し、戸別配達のない地域で班解散した組合員は大型班や宅配便配送へ移動してもらい、脱退を食い止めることができました。



3/15 小樽市民センター

2025 年度は小樽支部結成 20 周年です。20 年間を振り返り、今後の拡大へとつなげていける周年行事を開催します。利用結集については、1人当たりの利用高が他支部と比べて低いため、消費材の価値を伝えながら試食できる機会を設けます。組合員が参加したくなる企画として、7月に牛肉の生産者(株)北海道チクレンミートとのコラボイベントを行います。5月、6月には展示説明車あみーかを4ヵ所で運行するなど、生活クラブをいっぱい発信していきます。

〈運営委員 三ツ江 真理子〉

消費材を食べ続けられる活動を

を実施して、組合員が消費材の良さを知月に開催したとんぼの会との生産者交流おともの紹介、しめ縄作りをしました。

の継続した呼
いく意義を伝
は、チラシま
チラシまき
継続が仲間づ

いくなか、生
場を増やし、
の議案書の表
この子が大き
べ続けられる
会を寄せてく

食をきっかけに様々な角度から声をあ
らも未来につながるよう、楽しみながら

〈運営委員 遠谷 翔子〉



3/20 清田区民センター

恵庭 消費材を囲んで、集おう！語ろう！

出席した組合員から、「再エネ中心の生活クラブでんきへの切り替えを増やす活動を」や「千歳の拡大の方向性について」など具体的な意見や質問があり、今後の活動へつながる有意義な支部大会となりました。2024 年度は「身体のため、未来のため、今年は何食べる？」をテーマに、仲間や利用を増やして組合員の「買う力」を集めようと、消費活動を中心に活動しました。支部のサークルと「米・卵・白だし」を使った料理講習会をコラボ開催したり、牛乳の生産者交流会を開催したりするなど、利用結集に力を入れました。また、拡大ではあみーかを10回運行し、地域に生活クラブを知らせました。生産者とのコラボ拡大では「バルナバフーズさんとウインナー作り」を開催し、生産者から生の声を聞く機会の大切さを再認識しました。



3/21 いくみ会館

2025 年度の支部テーマは「消費材を囲んで、集おう！語ろう！」です。これまで消費材の注文だけだった組合員にも、たくさんの組合員との交流や意見交換を楽しみ、食の安全だけではなく付加価値を見つけてもらえるようなイベントを行います。組合員のつながりの輪を広げていきたいと思ひます。

〈運営委員 赤石 明美・友定 明日香〉

information

発行 生活クラブ生活協同組合 札幌市厚別区大谷地東一丁目4-15 TEL 011(887)8891
発行日 2025年4月20日 編集 広報委員会 / W・C・O・P・L・A・N・S・E・P・O

報告

モニター会議を行いました

機関誌「チュプ」は、生活クラブ運動の理念や基本的な考え方を伝え、組合員活動に活用できる誌面づくりをおこなっています。

毎月、理事とワーカーズ、職員5名で作成しています。組合員がより共感できるチュプにするために、モニター制度があります。年に1回のモニター会議では、広報委員会メンバーと意見交換を行います。今回の会議では、「組合員のエッセイ『つむじ風』が楽しみ」、「講演要旨がわかりやすい」などの意見がありました。

主催 広報委員会



生活クラブ本部会議室（3/10）

くらぶラボの全体版!

チームラボ 活動スタート!

今年度のテーマは「冷食べんとう」。月に1回、消費材の冷凍食品を試食しながら簡単なお弁当づくりを研究します。初回は5月19日(月)、お気軽にどうぞ。

※ 託児・交通費支給あり



申込締切 4月25日

(問合せ: 本部 水戸)

メンバー大募集

《申込み》



本ページに記載しているイベント等については、生活クラブニュースを見て、参加申し込みをしてください。

問合せ 生活クラブ本部 TEL 011(887)8891

<https://www.hokkaido-seikatsuclub.coop/>

講演会

まさかの

原発事故から身を守るために

日時 5月10日(土) 13:30～15:30

場所 札幌エルプラザ 2階 環境研修室

(札幌市北区北8西3)

内容 講師は、全国で被曝についての学習会などを行っている医師 牛山元美さん。北電が2027年度の再稼働をめざしている泊原発は、札幌から67kmしか離れていません。いざという時、家族を守るためにできることを学びませんか。講演後、安定ヨウ素剤を無料配布します。申込締切4月18日。



ニュース

4月1週

主催 原発ゼロ・市民エネルギー委員会

講演会

知ることが大切!

遺伝子組み換え・ゲノム編集食品

日時 5月24日(土) 10:00～12:00

場所 札幌エルプラザ 2階 環境研修室

(札幌市北区北8西3)

内容 講師は「遺伝子組み換え食品いらない! キャンペーン」代表で、ジャーナリストの^{あきひろ}大笠啓祐さん。2020年12月、国はゲノム編集食品の栽培・流通を認めました。表示義務がないため、私たちは知らずに栽培したり、食べたりする恐れがあります。学び、知ること、食の安全を守りましょう。



ニュース

5月1週

主催 本部消費委員会

エッセイ
つむじ風

10年の気づき、そしてこれから

江別支部 高井さやか

半年前、一人息子が10歳の節目を迎えた。この10年は、私にとって大きな人生の転換期だった。生活クラブとの出会いも、そのひとつだ。

それまで私は、食生活や日用品について深く考えたことがなかった。市販のウインナーや菓子パンを何の疑問もなく子どもに与え、CMで見かける洗剤や柔軟剤を当たり前のように使っていた。でも、生活クラブの活動を通じて、多くのことを知る機会を得た。

今は仕事柄、子育て中のお母さんたちと話す機会が多い。食べ物には気をつけても、日用品の成分や影響まで気にする人は少ない。日用品に含まれる化学物質が皮膚から吸収されることを知る人は、ほとんどいない。かつての私もそうだった。

だからこそ、これからの10年、そしてその先もずっと、今度は私が伝えていく番だ。子どもたちの未来を守るために、大人の選択肢を広げていきたい。

組合員のエッセイを募集します。400字程度。テーマの指定はありません。本部川瀬まで、ファックスか業務便で送ってください。



道産 道産間伐材を配合した紙を使用しています

石けんを身近に！ 楽しく！

石けんカフェ



生活クラブでは、合成洗剤を使わずに人にも環境にもやさしい石けんを使って暮らしを見直していこうと呼びかけています。今回の石けんカフェでは委員会の活動報告のほか、石けんの良さと汚れを落とすしくみ、合成洗剤との違い、実演などを通して使いこなしを学び、理解を深めました。

〈石けん運動委員会 3/26 生活クラブ本部〉

合成洗剤と石けんの違いを知ろう

石けんの特性を生かした 食器洗い

汚れ落ちが良く、肌にやさしい



石けんは、大量の水に出会うと抱え込んでいた汚れを手放す性質がある。すすぎは桶に貯めた水の中で食器をふり、蛇口から細く出した水でサッと流す

合成洗剤には何が添加されている？

ブラックライト実験



白く見せるための蛍光増白剤入りの洗剤で洗った布は、残留した成分が青白く発光する

原材料チェック

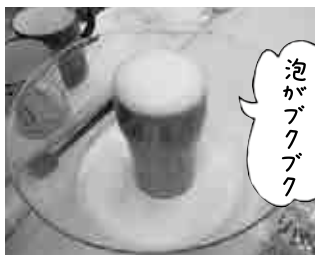


ラウリル硫酸ナトリウム（発泡剤）は、舌の味蕾細胞を壊して味覚障害を引き起こすおそれがある

市販の子ども用ハミガキ粉に使われていてビックリ！

実演 茶渋取り

コーヒーで真っ黒だったカップがピカピカになったよ！



泡がブクブク

粉石けんと酸素系漂白剤を各小さじ1入れて50～60℃のお湯を注ぎ、15分置いてからすすぐ

おしゃべりしながらバスボムづくり

お風呂に入れると体がポカポカ



重曹とクエン酸をビニール袋に入れ、グリセリンを加えながら丸める



cafe time

自宅での石けんの使い方などを話しながら♪

参加者の感想

洗濯機で粉石けんを上手に使う方法が聞けて良かった

子どものアトピー性皮膚炎にも良さそう

石けん・重曹・クエン酸の良さを実感しました

拡がれ！石けん！

合成洗剤は、石油などを原料とした合成界面活性剤が主成分です。皮膚から浸透して手荒れやアトピー性皮膚炎を引き起こす場合や、添加されている人工香料や蛍光増白剤などたくさんの化学物質による影響を受けるおそれがあります。また、その排水は自然界で分解されにくく、環境汚染の原因になります。安心して使える石けんを選んで、ぜひ利用していきましょう。

使い方動画や石けんハンドブックはこちら



趣味も一緒♪ 班も一緒♪

ごうい
牛来 文

私たちの班は、着付け仲間で結成しました。着付け以外でも何かと情報（美味しい物、映画、本）を交換していましたが、着付けの先生が生活クラブの組合員で、いつも消費材の美味しい話をしてくださっていました。実は私自身も、親が生活クラブに加入していたり、結婚後は子ども達が巣立つまで組合員だったりして、30年以上生活クラブを利用していたので、先生のお話を聞いていると懐かしく、恋しくもありました。

班結成のきっかけは、仲間の一人が戸配を始めたのですが自宅のまわりに坂が多いため冬は配達がお休みになると…それならと、前から気になっていた仲間みんなで班をはじめることになった次第です。スタートしたばかりの班ですが、班は違えど先生も交え、いつも「あれ美味しいよね!」「これ頼んだことある?」などなど、先生は味見までさせていただきます。誰かが美味しいと言った消費材やその利用法を聞くと、直ぐに伝染します（笑）

余談になりますが、息子やお嫁さん、孫も私が生活クラブを再開したことで「あれ食べたいな〜」などとリクエストがきます。出戻りですが、改めて生活クラブの有り難さや班の情報交換の大切さを感じています♪



お気に入りの消費材を持ち込んで、着付け仲間と情報交換

情報交換したり

教えあったり

班っていいね!



ライフスタイルの変化から、班への配送という形態のほかに戸別配送を導入し20年以上が経ち、3月末現在の組合員数は12,210人、そのうち班組合員は2,704人551班（22.1%）、戸配組合員は9,506人（77.9%）となっています。今回は2支部の班を紹介します。

新たな土地で、新班結成!

佐々木 靖子

長男の誕生を機に安全な食品で育てたいと思い、生活クラブに出会い30年。豊平支部の班組合員でしたが、このほど北広島市に引っ越すことになり、戸配への移動を申し込みました。しかし、楽しかった班会やサークル活動が捨てがたく、思い切ってお隣さんに「月2回、卵を取ってこない?」と声をかけると、なんとOK! 新班結成となりました。今現在、班員は4人です。なかなか全員で揃うことが難しく、班会を定期的に開催することはできませんが、気負わず楽しく活動しています。



今まで出会った組合員の方々は、問題意識を持ち、前向きな方が多く、食を通じて社会や生活等いろいろな話をすることができました。自分より若い人からは「今どき」を教えてもらうこともありました。生活クラブは、安全な消費材を買える場所だけではなく、私にとっては多くの友人を得た場所です。平均寿命まであと20年弱の北広島住民初心者ですが、魅力いっぱいの北広島に早く馴染んで、「友人100人できるかな〜♪」。作りた〜いです。

